



こんにちは！株式会社のぐちです！2月です。春が待ち遠しいですね。最近よく耳にする「Z世代」アメリカから伝わった世代を表す言葉だそうです。だいたい25歳以下の若い世代。テレビの視聴時間よりもYouTubeやSNS等のインターネット利用時間が多く、自分にとって不要な情報を取捨選択する傾向が強いとか。「ここだけの話なんだけどお」が大好きなおばさん世代にはとても理解できないかも…Z世代の次は「α世代」、Zに続くアルファベットがないため、ギリシャ文字の最初にあたる「α」を採用し、新たな時代の始まりをイメージして考案されたそうです。「X線」くらいしか馴染みのないわ・た・し…頑張らなくっちゃ！
それでは皆さま今月も明るく元気に宜しくお願ひ致しま〜す。

株式会社 のぐち



2月の歳時記

「虎落笛（もがりぶえ）」

冬の夜、轟々となる風の中、びゅーびゅー、びいいと時には長く短く、高く低く耳につく音が聞こえます。それが虎落笛（もがりぶえ）です。虎落（もがり）とは表面がつるつるした竹のこと。この竹で作った柵なら虎も落ちるであろうと、中国で生まれた当て字だそうです。虎落笛は冬の季語です。冬の季節風から家や畑を守るために竹柵などを編み、雪や砂を防ぎますが、そこに風が強くとってヒューとなる音です。この音はカルマン渦という風の回転が起ることで発生するエオルス音と言います。（ムズカシイ…）

「もがる」という言葉には駄々をこねる、逆らうなどの意味もあり、柵や垣根、木の枝などが、風に抗っているのかもしれませんがね。冬の厳しい寒さを感じさせる音ですね。児童文学作家、富安陽子さんの絵本「虎落笛」を見つけました。《風の強い冬のある日、子どもがタコをあげたくて原っぱを歩いていると、「きょうの虎あでえかいぞう…」と恐ろしい声が聞こえました。》木々を揺らして吹き荒れる冷たい風が迫り来て少年を追い越してゆくまでを虎になぞらえて文章に起こした作品だそうです。なんだかワクワクして読んでみたくなりました。ちなみに虎落笛は英語で「タイガーフルート」なんちゃって！間違いです。

「では皆さま、今月も元気よく笑顔で伺いますので、笑顔でむかえて下さいね。

これいいじゃん

便利グッズ研究会からのお知らせ

私たち「便利グッズ研究会」では独断と偏見で選び抜いた便利グッズを皆様にご紹介することを生きがいとしております。ハイ！今回ご紹介するのは、

「椅子掛け用防災セット ライト」

いつでも、どこでも、椅子さえあれば災害に備えられるバッグ。ほとんどの椅子に取り付けられるため、会議室、待合室、デスク回り、置く場所を選びません。フリーデスク導入企業様にもおすすめです。取り外しできる肩掛け用ベルト。避難の際には背負うことができます。バッグの生地は撥水仕様となっており、水が浸透しにくくなっています。コンパクトなA4サイズなので、棚に収納できます。外ポケットで、すぐに中身を取り出せます。ポケット部分一周と、ロゴマークに反射材を搭載。夜間の避難でも安心です。一日分の食料と防寒具、水、ヘルメットを入れた一日社内待機に備えたライトタイプです。カラーは3色「これいいじゃん」ってわけ。ぜひ皆さまも試してみてくださいね。



小売希望価格 13,800円（税別）

スタッフ登場

アトオス通信2月号は営業の柴田です。

今年も始まって1ヶ月が過ぎました。お正月は例年通りの初詣に、地元日光東照宮を含む二社一寺に参拝してまいりました。「コロナが5類となり、人でも多く、「コロナ前と変わらないお正月風景でした。」

もう一つの恒例行事は、日光に外山って山があり山頂に毘沙門天様が祭られております。三日に縁日が山頂にて行われ、「コロナによって行事が中止となっていました。今年も行われるのでフチ登山をしました。山は標高880mと子供でも気軽に登れて、例年だと夜明け前に行き、日の出を拝むのが恒例でした。今年も天気が怪しかったので明るくなってから行ってきました。ここでは福銭を頂くことができ、翌年に倍額でお返しをします。今年も福銭を頂くことができ、有意に使わせて頂き、福を呼びたいと思います。

営業・柴田でした。

